

入試問題演習 政治(5)

① 次の文を読んで、各設問に答えなさい。

日本では少子高齢化が進みつつあり、また、社会のありかたそのものが急速に変化しつつあります。それとともに、さまざまな問題への対応が必要になってきています。

少子高齢化が進むことにより起こると考えられている問題として、ふさわしくないものを次の(ア)～(エ)から選び、記号で答えなさい。

(ア) 年金制度の破綻 (イ) 健康保険制度の見直し

(ウ) 小中学校の不足 (エ) 介護負担の増大

日本の社会では、数世代が同居する大家族から夫婦と子どもだけの家族へと、家族のありかたが変化しつつあります。夫婦と子どもだけからなる家族を()家族とよびます。()にあてはまる言葉を、漢字1字で答えなさい。

日本の出生率が低いことの原因としてふさわしくないものを次の(ア)～(エ)から選び、記号で答えなさい。

(ア) 子どもの教育費がかさむこと (イ) 女性の社会進出が進んだこと

(ウ) 子育て支援が不十分なこと (エ) 国の「ひとりっ子政策」

(横浜女学院中学校)

② 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

日本の地域別の人口状況をみると、地域によってさまざまな問題があることがわかる。その一つとして、(1)人口の多い地域が数カ所の都市部に集中していることがあげられる。逆に都市部への人口流出がいちじるしく、(2)人口減少が深刻となっている地域もある。また、(3)人口の構成を年齢別に見ると、日本の人口問題の別の面が見えてくる。

問1 下線部(1)について、次の問いに答えなさい。

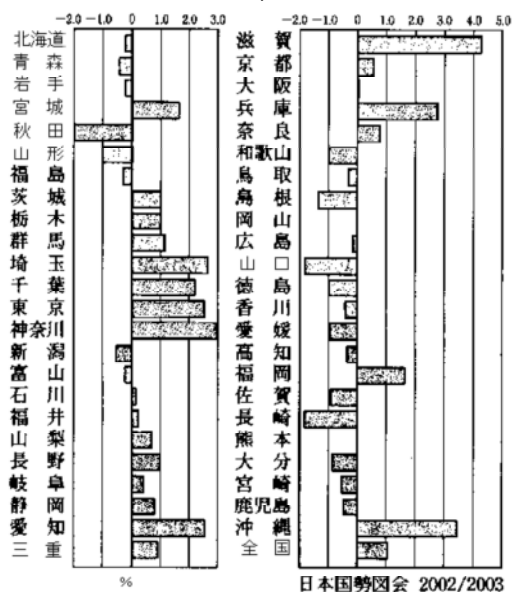
右のグラフ 人口増加率〔1995～2000年の5年間〕から読みとれることとして、間違っているものを次のア～エより一つ選び、記号で答えなさい。

ア 人口増加率が最も高いのは、滋賀県である。

イ 少子化が進んでいるため、日本全体の人口は減少している。

ウ 人口増加率がプラスになっている都道府県は、合わせて23都道府県ある。

エ 関東地方の人口増加率は、全てプラスになっている。

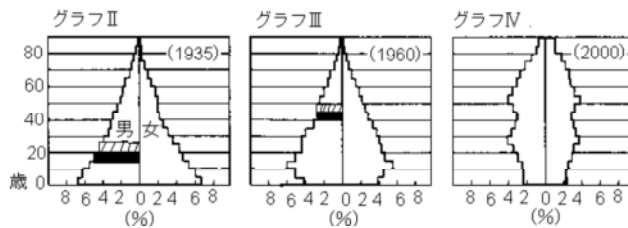


東京への人口や産業の集中を防ぐため、政府がおこなっている政策として、正しいものを次のア～エより一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 東京の首都としてのたらしきを、地方に分散させようとしている。
- イ 東京の人口を減らすため、引っ越してくる人の数を制限しようとしている。
- ウ 東京に本社をおく企業の数を制限しようとしている。
- エ 東京23区それぞれの人口を均等にするため、調整しようとしている。

問2 下線部(2)について、過疎が進むと、どのような問題がおこりますか。具体的な例を一つあげなさい。

問3 下線部(3)について、グラフ～は1935年・1960年・2000年のそれぞれについて、年齢別に日本の人口の割合を示したものです。グラフを見て、あとの問いに答えなさい。



日本国勢誌 2002/2003

グラフ・の□と■はそれぞれ同じ世代を示しています。1935年では■の割合の方が大きくなっていますが、1960年では両者の割合が同じになっています。その原因として考えられるものを、次のア～エより一つ選び、記号で答えなさい。

- ア バブル景気
- イ 高度経済成長
- ウ 関東大震災
- エ 太平洋戦争

グラフ～から読みとれることとして、正しいものには○を、間違っているものには×をそれぞれつけなさい。

- ア 1935年から2000年にかけて、人口は減少しつづけている。
- イ 1935年から2000年にかけて、65歳以上の割合が高くなってきている。
- ウ 1935年と1960年を比べると、1960年の方が15歳以下の子供の割合が高くなってきている。

問4 現在、日本の平均寿命は男女とも世界一です。一方、一人の女性が一生のうちに出産する子どもの数は年々減っています。これについて、各問いに答えなさい。

寿命が長くなった理由として、間違っているものを次のア～エより一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 福祉制度が整ってきたから。
- イ 医りょう技術が発達してきたから。
- ウ 食料事情がよくなったから。
- エ 70歳で定年とする企業が一般的となったから。

2001年の調査結果によると、日本では一人の女性が一生のうちで産む子どもの数は平均してどのくらいですか。次のア～エより、もっともふさわしいものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 0.9人
- イ 1.3人
- ウ 1.9人
- エ 2.3人

(品川女子学院中等部)

③ 次の文章を読んで問いに答えなさい。

日本では、戦後間もなく(ア)日本国憲法第24条で「家庭生活における個人の尊厳と両性の平等」を規定するなど、男女平等が原則となりました。しかし、「男性は仕事、女性は家庭」という区別はいぜんとして強く残り、女性の社会進出が著しくなってきたのは、1970年代に国際的に女性の地位を向上させるような取り組みがなされて以後のことといえます。そして女性が働きやすくなるよう(イ)法律が整えられてきました。まず、職場における男女平等を目的として1986年に男女雇用(ウ)法が施行され、差別をなくす努力を義務づけました。このため(エ)裁判で争われた例もあります。さらに1997年にはこれを強化し、違反した企業には罰則を設けました。同時に、女性が休日や深夜に働くことを制限していた(オ)を改正しそれらを男性なみとしましたが、このことがかえって女性に厳しい労働を強いるという問題も生じています。また、子どもが生まれた後も仕事をやめることなく育てられるように1992年に育児休業法が施行され、1995年に改訂されました。これは、女性のみではなく男性にもおよぼされることで、男女が対等な構成員としてあらゆる分野に参加するという社会を旨としたものです。しかし一方で、女性が働きに出ることで(カ)少子化が加速していることに歯止めをかける意図もあるようです。なお、結婚後も旧姓を名のる(キ)選択的夫婦別姓制度を求める声がありますが、これには反対する立場も根強いようです。

このように、女性の社会進出が進んでも、必ずしも女性が働きやすい環境になっているとはいえません。21世紀を生きる皆さんこそ、真の男女平等を実現し、女性が働きやすい職場をつくりあげていく担い手になって欲しいと願っています。

問1 下線部(ア)は、基本的人権の尊重に属することですが、現在、国民の権利として認められていないものを次から一つ選び番号で答えなさい。

- 1 職業を自由に選ぶ権利 2 労働者が団結する権利
3 最低限度の生活を営む権利 4 内閣総理大臣を選挙する権利

問2 下線部(イ)について、法律は国会で決められますが、国会の仕事はそれだけではありません。次にあげることがらのうち国会の仕事ではないものはどれですか、一つ選び番号で答えなさい。

- 1 国の予算を決める。 2 外国と結んだ条約を承認する。
3 裁判官を裁判する。 4 天皇の国事行為の助言や承認をする。

問3 空らん(ウ)にあてはまる語句を、漢字4字で答えなさい。

問4 下線部(エ)について、司法権が独立し裁判官の身分が守られているのはなぜですか、10字前後で答えなさい。

問5 空らん(オ)にあてはまる、1947年に制定された法律名を漢字で答えなさい。

問6 下線部(カ)について、2002年の調査では1人の女性が一生のうちに生む子どもの平均は約何人ですか、次から選び番号で答えなさい。

- 1 0.3人 2 0.8人 3 1.3人 4 1.8人 5 2.3人

問7 下線部(キ)について、これを求める理由を説明した次の文のうち、ふさわしくないものを一つ選び番号で答えなさい。

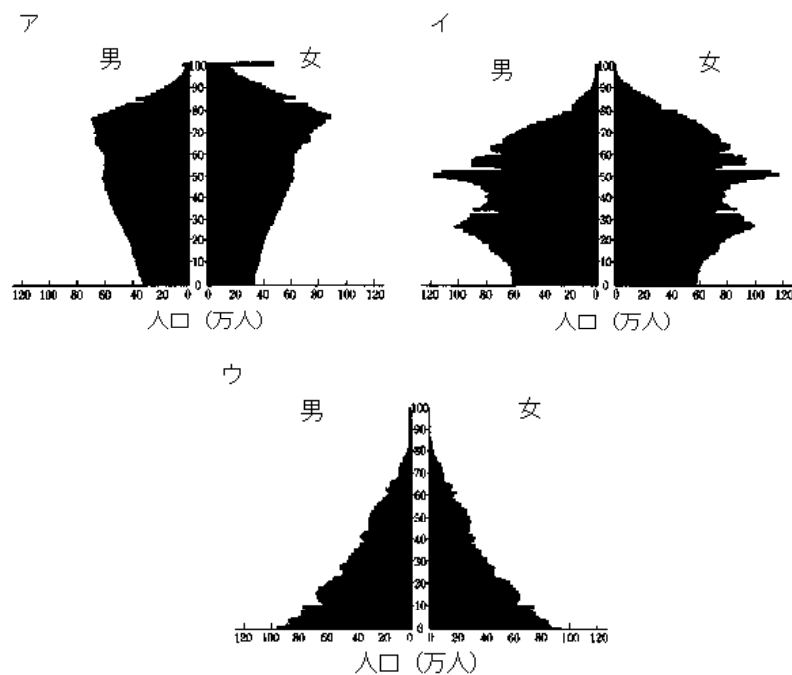
- 1 子どものころから慣れ親しんだ姓を使うのは、その人の権利だと考えられるから。

- 2 仕事を続けるにあたって、結婚によって姓を変えるのは不便だから。
- 3 同姓の強制は家制度を温存し、男女不平等を助長すると考えられるから。
- 4 夫婦が別姓を名のることで財産の区別も明確にできるから。

(豊島岡女子学園中学校)

4 次の問いに答えなさい。

- (1) 2003年現在13歳のトキオ君が、60歳になったときの、年齢別の人口推計をあらわした人口ピラミッドである。分布を表したのものとしてもっとも適切と思われるものを以下のア～ウから1つ選び、その記号を答えなさい。



- (2) 少子化がこのまま続くと、日本の人口は減少していきませんが、どのような問題が起きてくるでしょう。解答欄の枠内で書きなさい。

(帝京大学中学校)

5 国民の平均^{じゅみょう}寿命^{じゅみょう}がのびて、わが国は高齢化社会をむかえています。このような社会をむかえるにあたり国の財政の上でいろいろな問題点があります。次の問いに答えなさい。

- 問1 現在の日本の人口のうち65歳以上の人はどれくらいか、最も近いものを下のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。(2002年)

- ア 10人に1人 イ 8人に1人 ウ 6人に1人 エ 3人に1人
オ 2人に1人

問2 わが国の財政は収入と支出からなるが、この支出のことを何というか答えなさい。

問3 2003年度の国の予算はおよそどれくらいか、最も近いものを下のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 8億円 イ 810億円 ウ 8100億円 エ 8兆1000億円 オ 81兆円

問4 わが国の財政における支出項目のうち、「年金」と最もかかわりの深い項目を下のア～カから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 国債費 イ 社会保障費 ウ 地方財政援助費 エ 公共事業費
オ 教育・文化振興費 カ 防衛費

問5 例にならって(1)と(2)に答えなさい。

例：事故や病気による後遺症^{こういししょう}をもつ人に、体の機能を回復させる治療^{ちりょう}や訓練のことを、リハビリテーションという。

- (1) 高齢者や障害者^{しょうがいしゃ}にとって、生活の妨げ^{さまた}になるものを取り除こうとする考え方を、フリーという。
(2) 高齢者の家庭を訪問し、食事や入浴などの身の回りの世話をする人を、ホームという。

(日本女子大附属 改題)

⑥ 社会保障制度などについて、次の各問いに答えなさい。

注：「社会保障」とは個人や家族の力だけではどうにもならないことを、国民が税金や保険料を出し合い、社会全体でたがいに助け合っていくしくみです。

問1 次の表は国の予算の歳出の内わけ(2001年度)です。表中ア～エのいずれが社会保障に使われる予算ですか。記号を1つ選びなさい。(表中の数字は%，2001/2002 日本国勢図会より)

ア	国債費	地方交付税	イ	ウ	エ	その他
21.2	20.8	19.3	11.4	8.0	6.0	13.3

問2 社会保障を取りあつかっている国の機関を1つ選びなさい。

- ア 財務省 イ 文部科学省 ウ 厚生労働省 エ 総務省

問3 日本は「高齢社会」といわれています。それについて次の中から正しいものを1つ選びなさい。

- ア 国会は社会福祉関係の予算を決め、高齢者の生活の向上をはかっている。
イ 高齢者のことを考えるのは内閣の仕事なので、内閣は独自に予算を立て、法律をつくって高齢者の生活の向上をはかっている。
ウ 裁判所は高齢者の生活の向上を目的とした予算をふやしたり、法律をつくるようにしている。
エ 高齢者の生活の向上は国と地方公共団体の仕事なので、老人ホームはすべて国公立の施設である。

問4 身のまわりのことを自分でできなくなった高齢者に対して、1999年度から始まった制度を1つ選びなさい。

- ア 老齢年金制度 イ 介護保険制度 ウ 生命保険制度 エ 生活保護制度

問5 青山学院中等部では、定期的に老人ホームへお手伝いに行っています。このように専門家でない一般の人が自主的に行う奉仕活動をカタカナで何といいますか。

(青山学院)

7 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

日本の社会は、高度経済成長以後特に、多くの人が大都市に移り住み、サラリーマン家族が増え、家族生活も変化しました。都市には人口が集中し、近代的な生活設備が普及し、欧米型の生活様式が広まりました。そして、個人の日常生活に使われる消費財のうち、長期の使用に耐える 耐久消費財 が普及しました。

その一方で残業や休日出勤、単身赴任、女性の職場進出なども増え、家族が全員そろう時間は減少しました。高度経済成長期以後、親元をはなれて就職する人が増え、核家族世帯が増加しました。現代の家族では(ア)という現象も進んでいます。また 高齢化も進展しており、家族とともに社会全体で取り組むべき課題も多くなりました。また、二世帯住宅なども登場するようになりました。地方への Jターン現象などは、このような変化にともなって生じてきた動きとも言えるでしょう。

問1 下線部「耐久消費財」に関して、その具体的なものを次の中からすべてえらびその番号を答えなさい。

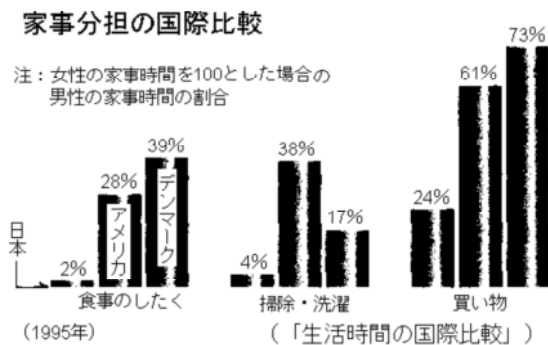
- 1 乗用車 2 衣服 3 洗剤 4 米 5 冷蔵庫 6 住宅

問2 下線部「核家族」とはどのような家族のことですか。「核家族とは」という書き出しで説明しなさい。

問3 空欄アについて。

- (1) 空欄に適する語句(漢字3字)を記入しなさい。
- (2) (1)の現象に関連して、この現象が主にどのような理由で進むのか、その理由を説明しなさい。

問4 家事分担の国際比較で日本はグラフのようになっています。下の文章の(イ)に適する法律名を下の中からえらびその番号を答えなさい。



わが国では男女が対等な立場で責任を担う社会^{にな}をめざして、1999年「(イ)」が成立・施行されました。時代とともに、男女平等の意識は高まりつつありますが、現実には問題が残っています。

- [法律名] 1 教育基本法 2 男女雇用機会均等法 3 男女参画社会基本法
4 労働基準法

問5 家族の機能(働き)に関して、下の文章の空欄に適する言葉を下の語群の中からえらび、その番号を答えなさい。

核家族化によって本来、家族が果たしていた(ウ)や(エ)などの機能が低下しています。これからは、家族の中での役割分担の見直しや、地域ぐるみでの支援が必要になってきます。

- [語群] 1 医療 2 介護 3 あそび 4 消費生活 5 育児

問6 下線部「高齢化社会」が急速に進んだ要因として考えられるものを、次の1から6よりひとつえらび、番号で答えなさい。

- 1 ペットの増加 2 医療の発達 3 インターネットの普及
4 高速道路の整備 5 輸入食品の増加 6 コンビニエンスストアの増加

問7 下線部「Jターン」とは何ですか。下の説明文の中から適するものを選んで、記号で答えなさい。

- 1 Jターンとは、地方から都市へ移動した者が、生まれ故郷にもどらずに途中の地方の都市に定住する現象を言う。
2 Jターンとは、都会の出身者が地方で就職して定住すること。
3 Jターンとは、もとの場所・状態にもどること。特に、都会に出た人が故郷に戻ることに。
4 Jターンとは、海外から日本にもどって就職すること。

(那須高原海城 改題)

【解答】

①

ウ 核 エ

②

問1 イ ア 問2 税収入が減る。学校や病院がなくなる。

問3 エ ア× イ ウ× 問4 エ イ

③

問1 4 問2 4 問3 機会均等 問4 公正な裁判をするため

問5 労働基準法 問6 3 問7 4

④

(1) ア

(2) (例) 高齢化により社会の活力が失われる。

⑤

問1 ウ 問2 歳出 問3 オ 問4 イ 問5 (1) バリア (2) ヘルパー

⑥

問1 ア 問2 ウ 問3 ア 問4 イ 問5 ボランティア

⑦

問1 1・5・6 問2 核家族とは夫婦とその子どもだけからなる家族のこと。

問3 (1) 少子化 (2) 女性の社会進出や晩婚化のため、子どもを生まなくなっているから。

問4 3 問5 2・5 問6 2 問7 1